

令和5年度(2023年度)モニタリングシート

施設名 鍾水小 学童保育所 第1クラブ

視点	評価項目	6月			9月			12月			所管課 期末評価	所管課 コメント	指定管理者 自己評価(コメント)	
		所管課 評価	所管課 コメント	指定管理者 自己評価(コメント)	所管課 評価	所管課 コメント	指定管理者 自己評価(コメント)	所管課 評価	所管課 コメント	指定管理者 自己評価(コメント)				
施設 の 管 理 ・ 運 営 を 安 定 し て 行 う こ と が で き る か	定量的 職員配置(常勤数、非常勤数、加配数)・放課後児童支援員は事業計画どおり配置されているか 【日報】	B	配置職員及び放課後児童支援員は適正に配置されている。	A 統括長が放課後児童支援員不足を集計し、不足日について全学童・全保育園へ応援要請を行い、基準通りの配置を整えている。	B	統括長が放課後児童支援員不足を集計し、不足日について全学童・全保育園へ応援要請を行い、基準通りの配置を整えている。	A 統括長が放課後児童支援員不足を集計し、不足日について全学童・全保育園へ応援要請を行い、基準通りの配置を整えている。							
	定期的 月報(学童保育状況報告書)・日報(育成日誌兼業務記録)を作成しているか	A	日報・月報は適正に作成されている。特記事項には、行事や活動内容が詳細に記載されている。また、日報の裏面には法人独自の記録欄を設け、施設の維持管理に関する確認事項、保育活動の経緯や児童の様子を記し、職員共通の認識、児童への対応や保護者への適切な対応に活用している。	A 日報裏にオリジナルの書式を用い、ケガの記録や共有事項、施設の維持管理に伴う確認、保育状況の詳細を記載し、指導員間の情報共有をしている。	A	引き継ぎ、日報・月報は適正に作成されている。特記事項には、行事や活動内容が詳細に記載されている。また、日報の裏面には法人独自の記録欄を設け、施設の維持管理に関する確認事項、保育活動の経緯や児童の様子を記し、職員共通の認識、児童への対応や保護者への適切な対応に活用している。	A 日報裏にオリジナルの書式を用い、ケガの記録や共有事項、施設の維持管理に伴う確認、保育状況の詳細を記載し、指導員間の情報共有をしている。							
	定性的 団体の経営方針が明確であり、きちんとした経営がされていること	B	管理業務の実施に係る固有の銀行口座を開設し、資金の適正な管理と経理内容の明確化が図られているか 【銀行口座の通帳の有無・独立した会計帳簿】	B	適正かつ明確化が図られている。	B		B						
	延長利用料金の徴収は適正に行われているか 【独立した会計帳簿・日報・月報・銀行口座・領収書類】	B	適正に徴収されている。	B		B								
	収支計画が適正であること	B	給与の支出及び収支計画が適正に執行されているか 【給与規程・資金台帳・事業計画書(収支計画)・事業報告書】	B	適正に執行されている。	B								
	定性的 管理運営がきちんとできる職員体制や研修体制がとれていること	A	児童発達、アレルギ対策等の研修や職員倫理をはじめとする資質向上を図るための人材育成研修が行われているか 【研修件名・内容】	A 法人独自の研修、特別支援教育研修、配慮が必要な児童に対する研修などを計画的に実施している。また、各施設での研修を併せてのロールプレイング研修など実地に向けた研修も実施している。	A 敬愛学園教育顧問による特別支援教育研修を実施し、インクルーシブ教育や配慮が必要な児童への対応について学びを深めている。	A 法人独自の研修(食育健康、特別支援言語、安全管理、SDGs研修、中堅リーダー、指導員、ボランティア研修)など多様な研修を職員の計画的に実施している。また、保育運営内容の向上を目的に他法人学童の施設(放課後子ども館)や民間学童・高学年受け入れ施設など見学研修を実施し職員員の資質向上に取り組んでいる点を評価する。	A 他法人学童の施設見学研修を実施。現地の見学と質問会を行うことで、保育運営内容の向上に繋がった。							
	保育の継続性を確保するため、年度途中の人事異動を避け、職員を安定・継続的に配置しているか 【事業計画書・日報・ヒアリング等】	B	安定かつ継続的な職員配置がなされている。	B		B								
	定性的 事業者の経営状況が健全な状態であるか 【確認資料例：財務諸表・財務評価表】	B	適正である。	B		B								
	業務の一括委託が行われていないか 【第三者への一部事務委託に関する承諾書・事業報告書・実地調査・会計帳簿】	B	協定書で定める範囲内で、非常通報装置、消防設備点検が行われている。	B		B								
	施設 の 運 営 に お い て 公 共 性 、 公 平 性 、 公 正 性 が 図 ら れ て い る か	定量的 入退所等関係書類が滞りなく処理されているか	B	適切に処理されている。	B		B							
定性的 利用者が公平に施設利用ができよう、配慮されていること	B	開所日数、開所時間は守られているか 【日報・月報・事業報告書】	B	開所日数、開所時間は守られている。	B									
定性的 文書の管理・保存が適切に行われているか 【ファイル基準表(なければそれに準ずるもの)・実地調査】	B	ファイル基準表に則り適切に管理保存がされている。	A 敬愛学園独自のファイル基準表を作成し、名称、ファイリングの仕方、保管期限などを明確化し、文書管理を徹底している。	B	A 敬愛学園独自のファイル基準表を作成し、名称、ファイリングの仕方、保管期限などを明確化し、文書管理を徹底している。	A 敬愛学園独自のファイル基準表を作成し、名称、ファイリングの仕方、保管期限などを明確化し、文書管理を徹底している。								
定性的 設備・機器類の安全確認や定期的なメンテナンス、施設の修繕、清掃、整理整頓が行われているか 【事業報告書・実地調査】	B	日常清掃をはじめ各種機器の保守点検が行われている。	B 統括長と本部担当が学童を回り、屋根や外壁、設備等のチェックを行い、改善指導している。	B		B								
定性的 備品の管理が適切に行われているか 【備品台帳・実地調査】	B	適切に管理されている。	B		B									
施設 の サ ー ビ ス 向 上 、 利 用 者 の 増 加 等 を 図 る 方 策 が 図 ら れ て い る か	定量的 利用者の満足度3.0 【利用者満足度調査】													
定性的 放課後子ども教室運営団体と情報共有が図られ、放課後子ども教室への参加について柔軟に対応されているか	B	児童の情報共有や安全対策を双方で協力し、放課後子ども教室へは積極的に参加している。	B		B									
定性的 利用者からの苦情処理の体制がとれていること	B	苦情対応の体制を整え、苦情や相談案件についても記録簿を作成し指導員間で共有するなど適切な対応がとれている。	B		B									
定性的 利用者への周知・理解及び支援を深める取り組みを進めているか	B	保護者(会)とのコミュニケーション及び支援を深める取り組みが適切に行われているか 【おたより、連絡帳】	A 入退室管理システムを導入し、遠く保護者へ向けに学童の取り組みを発信し、懇話会を実施するなど、適切に行われている。	B	A 入退室管理システム「コモン」を導入し、遠く保護者へ向けに学童の取り組みを発信し、懇話会を実施するなど、適切に行われている。	B								
定性的 学童保育所と地域の交流を広げる取組がなされているか	B	学校、地域等の関係機関と連携し、特色ある行事を計画的に実施することで、保育活動の拡充・拡大を図っているか 【事業計画書・事業報告書・行事計画書・ヒアリング等】	B 学校への情報提供・共有をはじめ、状況に応じて児童相談所、子ども家庭支援センターとの連携を図っている。また、地域小連携に参加し、児童の情報を共有するとともに、教員との定期的な情報共有の場を設定している。	B		B								
定性的 資源の有効活用など環境に配慮した管理運営がされていること	A	「八王子市役所エコアクションプラン」及び「八王子市役所環境マネジメントシステム(H-EMS:ヒームス)」に基づく、環境に配慮した管理・運営が行われているか 【ヒアリング等】	A 節電・節水の呼びかけ、紙のリサイクルなど環境に配慮した取り組みがなされているほか、法人にてSDGsプロジェクトを推進し、SDGs教育の教材を作成した。17の目標について毎月のカリキュラムに落とし込んで学んでいる。	A 節電・節水の呼びかけ、紙のリサイクルなど環境に配慮した取り組みがなされているほか、法人にてSDGsプロジェクトを推進し、SDGs教育の教材も職員自ら作成。エネコール・節電や環境活動など取り組む具体的な取組について指導員が学童へ情報を共有している。	A 夏・保育中心にESD(SDGs教育)を実施。学習プロジェクトで用意した教材を活用して、お子さまと環境について考える時間を設けた。									
計 画 に 基 づ い て 事 業 的 な 取 組 が 行 わ れ て い る か	定量的 年間行事が事業計画どおり実施されているか 【行事計画書、行事参加者名簿】	B	計画どおり実施されている。	B		B								
定性的 防災訓練等(地震、火災、不審者、交通ルール等)は事業計画どおり実施されているか	B	地震を想定した避難訓練、防災教育、不審者対策など計画的に実施されている。	B		B									
個 人 情 報 保 護 管 理 及 び 危 機 管 理 が 図 ら れ て い る か	定性的 個人情報の取り扱いが適切であること	B	個人情報の保管等適切な管理のための必要な措置が講じられているか 【保管庫の施設、マニュアルの整備、情報セキュリティの順守】	A 学習台帳に個人情報の取り扱いに関する留意事項を設け、あらゆる場面で個人情報使用について保護者に意思確認している。	B									
定性的 指定管理者が加入しなければならない保険に加入しているか 【保険証券】	B			B										
定性的 事故や災害発生時の緊急時における初動対応が迅速かつ適切に行われたか。また、適切に行えるよう責任、手順(マニュアル)等を明確にし、体制が整えられているか 【マニュアル・事業計画書(事業計画)・事故報告書】	A	万一の事故や災害に備え、適切な対応が出来るようマニュアルや連絡体制を整えている。安全計画指導プロジェクトを推進し、現場の指導員により、日々の保育での事例対応等を基に随時マニュアルを更新して共有している。	A 学童で安全計画推進PJを発足。保育運営上発生する様々なリスクに対して、対応マニュアルの作成と方針決定を行っている。	A 万一の事故や災害に備え、適切な対応が出来るようマニュアルや連絡体制を整えている。安全計画指導プロジェクトを推進し、現場の指導員により、日々の保育での事例対応等を基に随時マニュアルを更新して共有している。	B									
定性的 事故報告等の収集した事例について、職員の参画のもと発生要因を分析し、改善策・再発防止策を検討実施する等の取組が行われているか 【マニュアル・事業計画書(事業計画)・事故報告書】	A	事故事件等を基に発生原因の検証、対応策について指導員、支援員、園長、統括長でカンファレンスを行い、リスクの詳細、改善策を話し合っている。内容は全学童へ配付され、事故を未然に防ぐため、ミーティング時に指導員間で安全対策・再発防止に向けた意識啓発に取り組んでいる。	A 事故やケガ、トラブルが発生した場合、指導員・支援員・園長・統括長でカンファレンスを行い、リスクの詳細、改善策を話し合っている。内容は全学童へ配付され、事故を未然に防ぐため、ミーティング時に指導員間で安全対策・再発防止に向けた意識啓発に取り組んでいる。	A 事故やケガ、トラブルが発生した場合、指導員・支援員・園長・統括長でカンファレンスを行い、リスクの詳細、改善策を話し合っている。内容は全学童へ配付され、事故を未然に防ぐため、ミーティング時に指導員間で安全対策・再発防止に向けた意識啓発に取り組んでいる。	A 事故やケガ、トラブルが発生した場合、指導員・支援員・園長・統括長でカンファレンスを行い、リスクの詳細、改善策を話し合っている。その後全学童へ配付し、再発防止に努めている。									

期末総合評価	
所管課コメント	